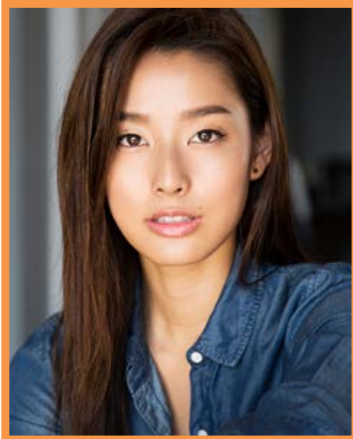


ステージ出演者プロフィール

◆ す み れ ◆



東京出身、ハワイ育ち

2011年、米国の名門カーネギーメロン大学演劇科を休学して、日本の芸能界デビュー

デビュー後まもなく、超大物アーティスト、イル・ディーヴォとオリジナルアルバム「WICKED GAME」で共演

2012年、早乙女太一主演舞台「GOEMON」、山本耕史主演ミュージカル「tick,tick...BOOM!」に出演

2013年、1st シングル「シーズン・イン・ザ・サン」、2nd シングル「黄昏のピギン」をリリースし、2014年に、ヤマハホールにて1st Liveを行う。

2015年、サム・ワーシントン出演のハリウッド映画「The Shack」に主演するなど、舞台、ミュージカル、映画、歌手として活躍中

◆ 友野 龍士 ◆

横浜市生まれ

3歳のころ、言葉や発達の遅れから知的障害であることがわかった。

幼い頃から祭りのお囃子や和太鼓に興味を示し、家族や地域の方、障害者支援や和太鼓の関係者の方との付き合い、励ましの中で和太鼓の能力を開花させてきた。

2007年、日本バリアフリー協会主催ゴールドコンサートでグランプリを獲得、スイスやニューヨークでの講演を経験。世界的指揮者の小林研一郎氏率いる『コバケンとその仲間たちオーケストラ』のメンバーとなるなど、プロの和太鼓奏者として着実に歩みをすすめて、経験を重ねている。和太鼓チーム「遊坐楽座」に所属



◆ 日本車いすダンススポーツ連盟 ◆



車いすを身体の補助機能として必要とする方々が、自らの行動の可能性と、表現の自由を、ダンススポーツという形でより実現するためのサポートを目的として活動している。

「車いすダンス」は、障害者のリハビリの成果と、社会参加やレクリエーションとしての活動が中心だったが、社会全体の認知、競技者の技術向上、そして、ダンススポーツとしての進化を経て、現在、IPC（国際パラリンピック委員会）においてパラリンピック種目「パラダンススポーツ」競技として認知されている。